さぼう早川

発行・連絡先／国土交通省関東地方整備局　富士川砂防事務所　早川出張所
〒409－2713　南巨摩郡早川町保1227　　TEL0556－45－2319
http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/（Eメール）fujikawa@ktr.mlit.go.jp

平成25（２０１３）年
６月発行
（vol. 76）

みんなで防ごう土砂災害

６月は土砂災害防止月間です。

我が国は、急峻な山地や谷地、崖地が多く、地震や火山活動も活発である等の国土条件に加え、台風や豪雨に見舞われやすい環境にあり、平均で年間約一千件の土砂災害が発生しています。

早川流域については、西南日本列島を東北帯と西南帯に分ける糸魚川－静岡構造線が縦断しているため、この地域の岩質は極めて軟弱で、地形が急峻なため、土砂災害の常習地帯になっています。

昭和57年台風10号　角瀬の様子

平成二十四年度は、六月に台風四号による豪雨に見舞われ、管内においては大きな異常は確認されませんでした。

前線による梅雨と台風シーズンは、土砂災害が発生しやすい時期です。

過去の土砂災害を見ると、梅雨前線による豪雨が各地で多数発生しています。

昭和五十六年八月末に発生した台風一五号による豪雨は、都道府県交通省庁が実施した災害防止のための軽減措置を上回る豪雨であり、土砂災害を伴い、甚大な被害を生じました。

梅雨や台風シーズンは”土砂災害警戒情報”に注意を！

○土砂災害の発生が予想される場合は「土砂災害警戒情報」が発令されます。
○状況に応じた避難行動を取るためには、雨量の情報や気象予報、付近を流れる河川の水位の情報等を把握しておくことが重要です。
○土砂災害警戒警報の発表は避難勧告発令の一つの目安であり、避難を判断するタイミングになります。
○土砂災害警戒情報が発表されなくても、危険だと思ったら、自主的に避難してください。

携帯電話やパソコンで、土砂災害危険箇所や雨量・河川の情報を知るには？

■降雨状況を電話で聞くことができます。
　055－252－7437（早川出張所管内）
■土砂災害危険箇所　国土交通省HP
　http://www.mlit.go.jp/river/sabo/link_dosya_kiken.html
■山梨県土砂災害警戒情報携帯サイト
　http://www3.pref.yamanashi.jp/
■山梨県災害情報メール配信システムへの登録
　entry@sabo-mail.pref.yamanashi.jp
　※上記メールアドレスに空メールを送信してください。
■河川の水位・雨量等　パソコンや携帯電話で入手出来るサイト
　http://www.river.go.jp/（パソコン版）
　http://www.i.river.go.jp/（携帯電話版）
※通信料金は本サービス利用者の負担となりますので、ご注意ください！

砂防工事のお知らせ

平成二十五年度（上期）早川出張所管内の砂防工事について

早川出張所では、土砂災害から地域のくらしを守るため、砂防えん堤や法面対策などの砂防施設整備のための工事を実施します。

平成二十五年度は、六月一日現在、十三件の工事を実施しているところです。

工事箇所周辺の皆様には、ご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

〈現在実施している工事〉　※平成25年6月1日現在

工　事　件　名	工　期	施工業者名
H24黒桂河内堰堤工事用道路工事	H24.5.2 ～ H26.3.25	(株)早野組
H24荒川工事用道路工事	H24.8.23 ～ H25.11.8	齋藤建設(株)
H24黒河内第四砂防堰堤工事	H24.8.24 ～ H26.3.25	(株)早野組
H24茂倉第四砂防堰堤法面対策工事	H25.2.16 ～ H25.8.30	(株)八木沢興業
H24御池ノ沢床固群整備工事	H25.3.27 ～ H25.6.28	井上建設(株)
H24春木川崩壊地対策工事	H25.4.1 ～ H25.12.24	(株)早野組
H24大春木工事用道路工事	H25.4.1 ～ H25.12.2	近藤工業(株)
H24保川工事用道路工事	H25.4.1 ～ H25.11.25	砂田建設工業(株)
H24御池ノ沢砂防堰堤群除石工事	H25.4.1 ～ H25.10.26	(株)飯塚工業
H24木挽崩沢砂防堰堤除石工事	H25.4.1 ～ H25.10.4	(株)八木沢興業
H24広河内工事用道路工事	H25.4.1 ～ H25.12.27	(株)早野組
H25早川出張所管内等砂防整備工事	H25.4.20 ～ H25.9.30	早邦建設(株)
H24荒川砂防堰堤群改築工事	H25.5.24 ～ H25.12.28	(株)早野組

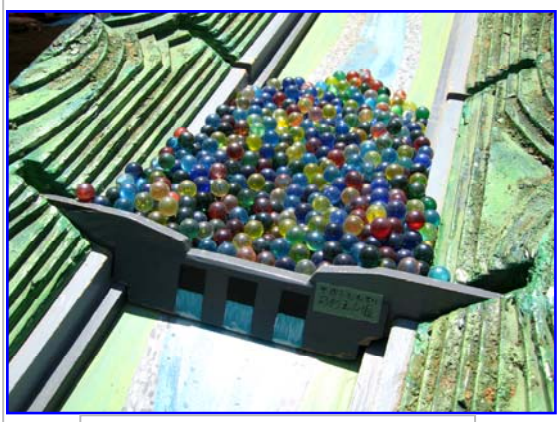
広報活動を行いました

五月三日、「早川山菜まつり」に参加しました

五月三日に第三十六回南アルプス早川山菜まつりが開催されました。当日は晴天に恵まれ、新鮮で見るからにおいしそうな山菜目当てに多くの人が早朝から集まりました。

富士川砂防事務所も、会場の一角をお借りして、過去に発生した災害の写真や、砂防事業の目的などを説明するパネル展示、ビー玉を土石流に見立て実験する模型を展示して、砂防えん堤の効果を説明致しました。

子供達が、模型展示と実験の実演により「砂防えん堤」が無かった場合に、土石流（ビー玉）が下流の橋や家、車の模型を流してしまう様子をみて、「家が流されてしまうと困る」と率直につぶやいた時には、砂防事業がいかに大切なものかを理解してくれ、たいへん貴重な事だと思いました。



土石流（ビー玉）をとめる砂防えん堤

模型による実演には、たくさんの子供達が集まってくれました。